

## 宣誓

本日は大変お忙しい中、新入職員歓迎式を開催して頂き、誠にありがとうございます。また、理事長をはじめ、多くの方々のご臨席を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

こうして同期の仲間と共に、原子力機構職員の一員として迎えていただいたことを心から感謝し、大変嬉しく思っております。ただ今の理事長からの温かい励ましのお言葉を頂き、深く感銘を受けると同時に、決意も新たに身が引き締まる思いがいたしました。

原子力機構は「もんじゅ」の廃炉が決定したことを受けて廃止措置を安全かつ着実に進めるとともに、さらなる高速炉開発への取組を進めています。原子力機構の組織の一員として「原子力の未来を切り拓き、人類社会の福祉に貢献する」使命を胸に、さらなる原子力科学技術の発展に貢献していきたい所存であります。

また、福島第一原子力発電所の事故から 7 年という月日が経った今でも残された課題は多く、原子力機構は福島第一原子力発電所の廃炉や福島県の環境回復に向けて、歩みを止めることなく課題解決に努めています。福島第一原子力発電所の事故を乗り越え、原子力の明るい未来を後世に受け継げるよう、日々の業務に務めて参ります。

本日は人生の中で大きな節目を迎え、希望と溢れる喜びを胸に抱きながら社会人への第一歩を踏み出します。この気持ちを忘れずに一日でもはやく一人前の社会人になれるよう精進して参ります。まだ右も左もわからない未熟な私たちではありますが、成長のために日々努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、国民の皆様からの理解と信頼を大切に、業務に誇りと責任感を持って原子力の研究開発、技術開発に精進することをここに誓います。

平成 30 年 4 月 2 日  
新入職員代表 薄井茜